

方向づけ

大きくなつたかな？



きりん組の時は、どのくらいやったかな？



ちょっと大きくなってるで！



きりん組でのことを振り返りながら、身長はどれぐらい高くなったか比べてみたり、今の身長はどれぐらいか友だちと測ってみる姿がありました。「やっぱりそぞう組になったから大きくなってるな～！」「こんなに高くなってる！」などとそれぞれ大きくなつたことに喜びを感じていました。

高い？ 長い？ 低い？ 短い？

椅子を定規で測りながら、「この椅子とこの椅子長いな～」と言う言葉が出ました。すると一緒に遊んでいた子が「違うで！高いんやろ？」と言っていて、遊びながら大きさには様々な言い方があるという事に気が付いた子どもたち。そして、サークルタイムで一緒に考えてみました。どんなものが“長い”“短い”なのか“高い”“低い”なのか…みんなで出し合ったものを分類してみました。髪の毛・足・机・棚・マンションなど様々な物が出てきました。その中で机を“高い”と言った子がいると、指をさしながら「ここ(縦)測ったら高いやけど、ここ(横)測ったら、長いってことちゅう？」と言う子がいて、それを聞いた子どもたちは「ほんまや！じゃあ、これもそうちゅう？」と今まで一つの言い方をしていたものも、見方を変えるとまた違った言い方になることを発見した子どもたちでした。

いろいろなものを測ってみたよ！



発見コーナーに定規を置いておくと、様々なものを測り始めた子どもたち。測っていくうちに「これじゃ足りひんで！」と大きい物を測ろうとしたときに 15 センチの定規じゃ長さが足りないことに気付きました。どうする？と子どもたちに問いかけてみると、作ろう！という声が出たので様々な長さの定規と一緒に作りました！



作ってみよ！



繋げたらもっと長くなる！

こんな道具があるよ！



これで冷蔵庫測ってたで！

定規で長さや高さを測ることを知った子どもたちは興味津々で様々な場所、物を測っています。その中で、他にも長さや高さを測れるものがあると知っている子がいました。「こうやって測るんやで」とメジャーをおうちの人人が使っている姿を見たことがあるようで、メジャーでも様々な物を測り始めていた子どもたちです！



見本を見せる

サークルタイムで「ねずみくんとシーソー」という絵本を読みました。お話の中ではねずみくんがどうさんとシーソー遊びをするために様々な動物の仲間を呼んで、重さが釣り合うようにがんばります。この絵本を見ながら「ねずみは小さいから軽すぎる！」「どうが重たいからシーソーは動かへん！」などと重さに関する感じたことを口々に話しました。



ほんとうの重さって？

子ども達がそれぞれ自分の手を天秤にして物の重さを比べていると、同じものを比べても人によって重さの感じ方が違うことに気が付いた子ども達。

「本当に重いのはどっち？」と話し合う中で、「じゃあシーソーで比べてみたらいい！」と子ども達の中から出てきたので、実際に小さいシーソーを置いてみました。持つだけでなく、目で見て重さの違いを感じ、重さ比べが更に楽しくなった子ども達でした。



カブラと
カブラやったら
シーソー真っ直ぐ
なった！



ちゅーくんの
方が重たいな！



おもさのちがい

比べてみよう！！



ちゅーくんよりかごの方が重い！

絵本を通して、サークルタイムで「重さ」の話になりました。そこで「お部屋の中で一番重いもの、軽いものは何かな？」と聞いかけすると、「一番重いのは机！」「軽いのはティッシュ？」と様々な言葉が返ってきました。そこで、ちゅーくんを重さの基準にして「ちゅーくんより重いもの」「ちゅーくんより軽いもの」をお部屋の中から探してそれぞれ自由に入れれるよう発見コーナーにかごを置いておきました。重さの違いを比べるために、自分の手を天秤にして比べる姿がありました。

製作コーナーでは傘作りを楽しんでいます！それぞれ好きな大きさの傘を作りました。お部屋の中には可愛い傘が並んでいます。大中小の傘を見て「大きい！」「小さい！」と言葉にする中で、「この傘ちゅーくんにぴったり！」とちゅーくんに傘を持たせてあげる姿もありました。



この傘
ちゅーくんに
ぴったり！

理解を広げる

どれが一番重いの??

先週のシーソーでの重さ比べを楽しむ子どもたち。遊んでいるうちにシーソーの見方（軽い方が上がる、重い方が下がる）も自然に分かってくる子が増えました。サークルタイムではどんなものを比べたのか、子ども達に順に聞いてみました。比べていく中で「どれが一番重いんかな？」と言う声があったのでランキング付けしてみることにしました！



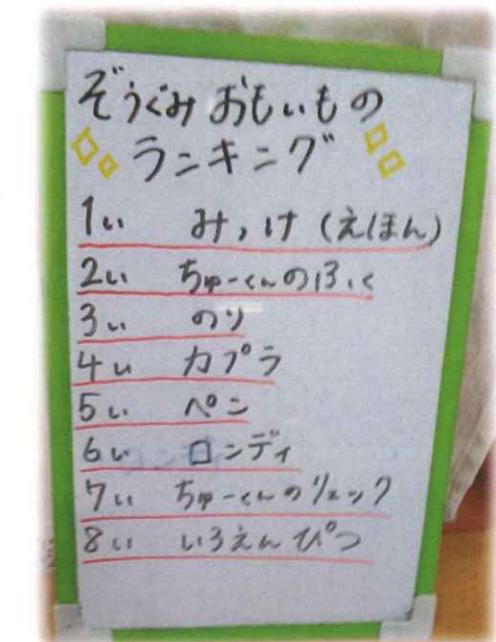
おもさくらべ



どう組重い物ランキング！！



子ども達がそれぞれシーソーにのる大きさの物を部屋の中から探し、シーソーに乗せてランキング付けしました。乗せてみると見た目では一番軽そうなものが重かったり、予想外の結果に驚き盛り上がる子ども達でした。〇〇より重い、〇〇より軽いなど、みんな重さが違うことを様々な言葉で表現していました。



水の中に入れてみると…！？

サークルタイムで重さの話をみんなでしていると、一人の子が、「水に重たいもの入れたら大きい音なるねんで！」と自分の経験の中から話をしてくれました。そこで、実際に水槽を持って来て色々な物を入れてみました。比べていく中で、「軽いものはぽちゃんって音なるけど重い物はぽちゃんってなってる！」と入れたものの大きさ（重さ）の違いを耳で聞いて感じとる子もいました。他にも、背が高いお友達が入れる姿を見て、「高い所から落としたら音が違う！」と入れる高さによっても音が違うことに気づく姿がありました。いろいろ試していくと新しい発見がたくさん出てきてとっても嬉しそうな子ども達でした。



理解を深める

おもさはおなじ？

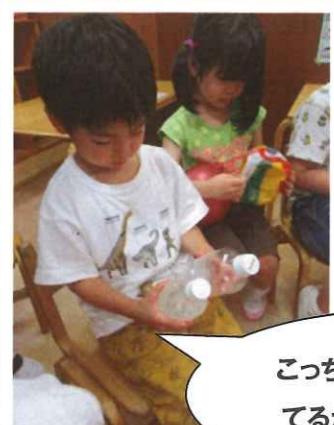


紙やから軽い！

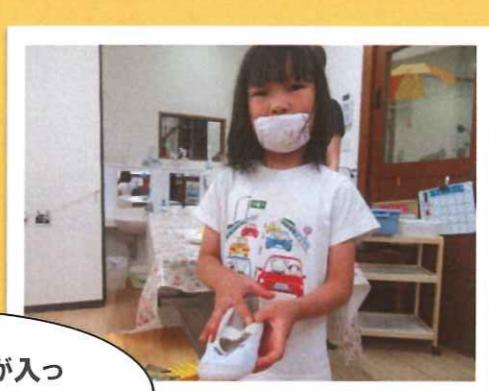


これ空っぽやけど、
こっちは入ってるねん！

シーソーを使ったり、実際に持ってみたりして様々な物の重さを比べてきた子ども達。その中で同じ大きさの容器に入ったのりをシーソーで比べている子がいました。すると、片方ののりは下がっているのに、もうひとつは上がっていることに気付きました。「同じ大きさやのになんでやろ…？」と不思議そうにしていました。そのことをサークルタイムで話してみると、様々な子ども達の考えがでてきました。「箱（容器）がこっちの方が重いんちゃう？」「でも箱は一緒やから中身入ってるからやわ！」など子どもたち同士で話していました。そこから大きさは同じでも重さが違う物もあるという事に気が付き、同じ大きさの上靴とゴム草履や紙風船とボールなどを比べ、それぞれなんで重さが違うのかを考えてみましたよ。



こっちは、お水が入
てるから重たいで！



こっちは（ゴム草履）は、
フワフワしてる～！

どうしておもいの？



同じ大きさの物でも素材などによって重さが変わることに気が付いた子ども達。そこで、様々な大きさ・素材のボールを置いてみました。すると、ゴルフボールと紙風船を比べながら「なんでこれ小さいのに重たいん？」と重さを比べながら気づいた子ども達。ずっと「小さい=軽い、大きい=重い」となんとなく思っていた子ども達でしたが、実際に触れてみたり、匂いを嗅いでみたりしながら素材の違いに気付き、大きさ関係なく重い物、軽い物があることに気付くことが出来たようです！